

< 経営的視点から、過剰品質が生まれる背景を考える >

# 過剰品質を制圧する

「過剰品質」は、生産性ロス的一种に他ならない。しかし、その真因をたどれば、組織、風土、方針、ひいては、経営の不備であることに気づかされる。

【配信】 6/7(水) 6/13(火) 6/22(木)

配信日時

6/7(水) 6/13(火) 6/22(木)

オンデマンド方式で8時～24時まで何度でも視聴可能。  
お申込み後に視聴方法をご案内いたします。

講師

専務執行役員  
コンサルタント



講演時間

約 60分

受講料

御一人様 5,000円(税込)

平井 康之

- 1 不良ゼロ、クレームゼロを誇っている企業は、利益が出せていないという事実。
- 2 品質向上ではなく、正しくは、品質満足である。この差に、経営の本質がある。
- 3 品質保証部はどのような経緯で設置されたのか、多くの経営者は誤解している。
- 4 生産性、安全、品質、納期、これら4つの序列は、全ての製造業で普遍である。
- 5 「やめる」ができない企業風土。打破せねば、人手不足時代では勝ち残れない。

本紙を FAX：03-3262-0277 までご返送下さい。受講者が複数名の場合は人数分ご返送下さい。

視聴希望日	<input type="checkbox"/> 6/7(水)	<input type="checkbox"/> 6/13(火)	<input type="checkbox"/> 6/22(木)	※ご希望の視聴日に✓をご記入下さい	
貴社名				TEL	
所在地					
受講者	所属部署 役職名			E-mail	
窓口担当者 (請求書送付先)	所属部署			E-mail	

※ご提供頂いた個人情報は、当社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。個人情報は本セミナー運営・事務手続きのために使用いたします。  
また、当社からのセミナー、講演会等の開催案内にも使用する場合がございますので、予めご了承下さい。